

自主
協働
勤勉



H P L

平成30年4月10日
下関市立長府中学校
学校便り 第1号

平成30年度長府中グランドデザイン ～学校経営方針～

1 教育目標

「豊かな人間性を有し、主体的に学び行動する生徒の育成。」

～三気（本気・根気・元気）の教えを継承し、知・徳・体のバランスのとれた生徒を育成する～

＜校訓＞ 自主・協同・勤勉

＜めざす生徒像＞

自主（中学校）	= 本気（小学校）	本気で挑戦する気持ち
協同（中学校）	= 元気（小学校）	元気で仲間を大切にする
勤勉（中学校）	= 根気（小学校）	根気強く継続する気持ち

＜めざす教師像＞

- ① 情熱と使命感に満ちた教職員
- ② 個性を発揮し 協調連携して前進する教職員
- ③ 人権感覚を磨き 公明正大な教職員
- ④ 心身とも健全で 全力で職務を遂行する教職員

＜生徒会チャレンジ目標＞ 「長中開花」（生徒会の思い）

スローガン・・・咲かせよう3つの花

- ① あいさつの花
・あいさつの活性化。 ・正門でのあいさつ運動。 ・「あいさつスローガン」の継続。
- ② 校歌の花
・全員が誇りを持って歌えるようにする。 ・生徒会集会で毎回練習する。
- ③ 協力と交流の花
・学年を超えた活動の企画。 ・地域との交流。

＜学校スローガン2018＞ “めざそう3つのゼロ”（2015年度から継続）

「C」ゼロ 「いじめ」ゼロ 「あきらめ」ゼロ

2 経営方針

- **信頼される学校** 全教職員が学校公務員としての自覚と責任を持ち、専門職としての資質の向上を図るとともに、教育目標の達成に努め、地域に愛され信頼される学校をめざす。
- **誇りある学校** 教職員の英知と創造力を結集し、自信と誇りに満ちた魅力ある学校文化の創造・発信に努める。また生徒のみならず教職員も本校勤務を誇りに思える学校をめざす。
- **楽しい学校** 教職員の和を基盤に、一人ひとりの基本的な人権が尊重される、安全で心温まる真に楽しい学校をめざす。
- **応援してもらえる学校** 地域住民や保護者が授業や諸活動において、教師と一体となって、生徒を伸ばしていこうとする学校をめざす。

3 平成30年度 重点目標及び努力点

（1）確かな学力の向上と定着に努めます。

《努力点》

- ① 家庭学習の習慣化を啓発・定着させる。（自主学習の推進と家庭学習の手引きの見直し）
- ② 指導法の研修実践を推進する。
新学習指導要領実施（平成33年度完全実施、平成31年度特別の教科道徳実施）に伴う「主体的・対話的学びを取り入れた授業づくり」の積極的な研修
「授業の振り返り」と「授業評価シートの活用」による授業改善。
少人数指導の効果的な取組。
- ③ 進路指導の充実を図る。（小学校と連携したキャリア教育の推進）

（2）規範意識の高揚に努めます。

《努力点》

- ① 全教育活動において、小学校とも連携して、規範意識の定着を意識した指導に取り組む。
- ② 学校・学年行事、生徒会活動等の諸活動を充実させ、生徒達の誇りと自浄力を育成する。

- ③ 道徳の時間の教科化を見据え、道徳教育の一層の充実を図り、豊かな人間性の育成と人権感覚の醸成をはかり、いじめ等の根絶に努める。
- ④ PTA・学校運営協議会と連携し生徒の規範意識醸成を図る。
- (3) 気持ちのよい生活環境づくりに努めます。
《努力点》
- ① 施設・設備の点検等、安心・安全確保への確実な取組を推進する。
- ② AFPYなどの手法を研修し、人間関係づくりに取り組み、励まし合い、助け合う支持的な雰囲気に満ちた学級づくりをおこなう。
- ③ 30年度小中共同取り組み事項である「あいさつの活性化」を図る。
- ④ 無言清掃を徹底させるとともに、生活環境美化に努める。
- (4) 組織力の向上を目指します。
《努力点》
- ① 報告・連絡・相談の徹底に努め、学校課題解決に向け全教職員が一体となって実践する。
- (5) その他
- ① 小中連携および学校運営協議会によるコミュニティースクールの一層の充実

新着任教職員紹介

小山義記	校長	下関市立彦島中学校より
本名裕之	技術	下関市立名陵中学校より
林克彦	社会	下関市立勝山中学校より
坂本朋子	英語	下関市立豊洋中学校より
林睦美	国語	下関市立玄洋中学校より
大井優希	保健体育	新任
森山真知子	給食調理員	下関市立勝山中学校より
井上良一	校務技士	下関市立一の宮小学校より
中山浩行	スクールカウンセラー	
地代千代美	支援員	



始業式式辞

長府中学校 校長 小山義記

平成30年度がスタートしました。

3年生は最上級生、2年生は中堅学年として、今、一人ひとりが新たな気持ちで、心の中に目標を持っていると思います。

人生には、年の初め、月の初め、など、いくつかの節目があります。今日、1学期の始業式は大きな節目の一つです。毎日の生活は平凡かもしれませんが、物理的に、今日と昨日がそんなに大きく変わるものではありません。

しかし、人はこの節目をどう捉え、どう生かしていくかによって、その後の人生が大きく変わっていくものです。昨日までの自分をさらによりよい方向に変えていこうという決意や、新たな目標に向かって一歩を踏み出す勇気を持っているかが、節目を迎えるにあたって、大切だと思います。

さて、長府中生徒会チャレンジ目標「長中開花」の3つのスローガンの一つめは「あいさつの花を咲かせよう」です。

あいさつで大切なことは4つあります。それは、相手よりも先に、大きな声で、相手を見て、笑顔であいさつ、です。漢字一文字ずつをつなげて、「先見笑」といわれています。是非このことを日頃から意識して欲しいと思います。

終わりに、この一年間、生徒一人ひとりが、それぞれの夢の実現に向かって、長所を伸ばしながら、お互いを認め合い、磨き合ってすばらしい学級を作り、1年後には、このクラスでよかった、長府中学校でよかったという学級、学校を作りたいと願っています。

編集後記

本年度の「学校便り」のタイトルを「H P L」にしました。校歌の歌詞「望み」「誇り」「光」の英訳“HOPE”“PRIDE”“LIGHT”の頭文字をとりました。学校全体の情報発信に努めますので今年一年どうぞよろしく願いいたします。